

第 3 号

# こんにちは 青葉のまちセンです



編集・発行 青葉まちづくりセンター  
青葉町 3 丁目 (青葉会館内)

☎ 8 9 2 - 8 1 7 7 ・ FAX 8 9 2 - 6 6 1 3

まちづくりセンター発の情報紙です。手づくりのため、当面は不定期ですが、話題に応じて随時発行します。ご意見・ご感想・投稿大歓迎。よろしくお願いいたします。

## まちの安全は私たちが

空き巣や放火、ひったくり、車上荒らしなど、残念なことに私たちの身の回りでは、毎日いくつもの犯罪が発生しています。そんな危険を未然に防ぎ、安全で住みよい青葉町をつくろうと、日々地道な活動を続けている方々がいます。

下の写真は、市営住宅 A 団地のみどり自治会 (筒井 健会長) による防犯パトロール。活動を支えているのは、同会防犯部長の菅原 敏末さんと副部長の我妻 正夫さんです。お二人は、子どもたちの夏休み期間に合わせて、毎晩、団地から青葉中央公園、区役所周辺などをパト



↑この日は午後 8 時 30 分スタート

ロールしています。A 団地では、最近不審火騒ぎがあったばかり。辺りを確認する眼差しにも、真剣さがこもります。

また、下の写真は、B 団地の友和会 (物井 栄美子会長) によるパトロール。同会では、35 の班が 1 日ずつ担当する形で、毎晩 8 時からサイクリングロードや青葉中央公園の周辺を回っています。

パトロールでは、昨年のまちづくり会議から生まれた腕章やベストも大活躍。こうした活動の広がりが期待されます。



↑周囲の安全をしっかりと確認

## 9/3(土)は青葉小に集合!

青葉地区世代間交流事業「ふれあいのつどい」が、9 月 3 日 (土) 午前 9 時から、青葉小学校で開催されます。

今年のステージには、子どもよさこいの「あおぼころぼくる」とともに、札幌市の消防音楽隊が登場。カラーガード

の華麗な演技もご覧いただけます。

校内では、プロ棋士と対決できる将棋教室をはじめ、どらやき作り、青少年科学館の協力によるサイエンスショーなど、楽しい催しが盛りだくさん。新たなメニューとして、吹き矢や本格茶道も登場します。また、今年のくじ引きは大人もOK（景品の中身は思案中）。会場入り口で参加券をお配りします。

9月3日は、ご近所でお誘い合わせの上、青葉小へお越しください。高齢の方、大歓迎です。

## 青葉町に人口増の兆し？

すでにお気づきの方も多いと思いますが、8月初旬から、青葉町13丁目の下野幌ゴルフセンター跡地で、宅地造成が始まっています。

工事を進めているのは中央区の豊栄建設(株)で、2haの敷地に戸建住宅用地（建築条件付き）が50区画。このほか、別業者の施工で集合住宅が3棟予定されています。こちらは、2階建て10戸程度のもので、大規模なマンション建設の計画はないとのこと。

造成工事は11月ごろで完了。早ければ年内にも売り出され、来春には住宅建築の槌音が聞かれそうです。



↑ 藤景園側から見た全景

↓好評でなくても連載か…

## シリーズ？まちセンの謎②

### 青葉会館＝まちセン？

分かるようで分かりにくいのが、青葉会館とまちづくりセンターの関係です。

青葉会館は、市の区分上「地区会館」と呼ばれるもので、『まちセンに付設された一定規模以上の集会施設』に該当します。もともとは、昭和42年に下野幌団地の東集会所として建てられましたが、同54年の青葉連絡所（青葉まちづくりセンターの前身）開設に伴い「地区会館」となりました。

まちセンが市役所の事務室であるのに対し、地区会館は、概ね連合町内会単位で利用される集会施設です。敷地も建物も市の所有ですが、利用しやすいようそれぞれの地域に貸し付けられており、営業や飲食など、区民センターではできない催しもOK。青葉会館の場合は、青葉町自治連合会が借受人となっており、自治連では実際の運営を「会館運営委員会」に委託しています。ふだん、会館利用の申し込みを受け付けたりしているのは、この会館運営委員会なのです。

さあ、複雑になってきましたね。（続く）

### 【所長のひとり言】

最近、まちセン周辺のごみステーションにカラスの姿が目立ちます。なんとも不敵な面構え。通りがかりに追い払ったりしますが、「敵」もさるもの、余裕でいなされます。荒らされないためには、ゴミ出しマナーの徹底あるのみ。あなたのマナーは、いかがですか？（部）